

11月補正予算

一般会計補正予算では、中央大通り（市道幹1037号線）および大津駅前公園再整備費や受動喫煙防止対策経費の追加など、総額13億6千万円余りを増額しました。

主な内容は次のとおりです。

◆国際スポーツ大会等招致事業

東京2020オリンピック聖火リレーの実施に伴い、沿道警備対策などにかかる経費を追加

◆いじめ対策充実事業

いじめの防止に向けた取り組みとして、AIによるいじめ予測システムの構築経費などを追加

◆民間児童クラブ運営助成事業

民間児童クラブ3施設の開設などに伴う整備補助金および送迎バス等購入費補助金を追加

◆図書館施設改修事業

市立図書館（浜大津二丁目）の利便性向上のため、館内のバリアフリー性の向上を図る施設補修および防犯対策費などを追加

◆消防車両等整備事業

はしご付き消防ポンプ自動車の緊急修繕経費や高規格救急自動車の緊急更新経費を追加



はしご付き消防ポンプ自動車

主な条例の改正など

▼市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正
政令改正に伴い、自転車を含めた全かつ円滑に通行させるため、車道に帯状の自転車通行帯を新設できるようにします。

▼水道事業給水条例の一部改正
水道法の部改正により、指定給水装置工事事業者について指定の更新制が導入されたことに伴い、指定の更新の申請に対する審査に係る手数料を一件につき8000円として新設します。

▼指定管理者の指定（市営住宅）
市営住宅の管理業務について、令和2年度から指定管理者を指定します。

総務・教育厚生連合審査会

第3期大津市教育振興基本計画および大津市教育大綱の策定

令和2年度からの本市の教育の方向性や重点施策を示す本計

特別委員会

特別委員会は、臨時的で特に重要な案件について必要がある場合に設置しており、本通常会議では、次のテーマについて調査しました。

ICT導入調査特別委員会

最先端技術の活用推進、調査研究
市は、行政事務へのAIなどの最先端技術の活用推進、調査研究を進めており、交通システムや保育所等入所選考などへの技術の活用について調査しました。委員からは、将来に備えて取り組みを推進すべきといった意見や、しっかりと根拠付けて取り組むこと、高齢者などへの配慮を求める意見が出ました。

公共施設対策特別委員会

小中学校規模等適正化
「大津市立小中学校規模等適正化ビジョン」に基づき取り組みを調査しました。地域と十分協議し、教育的観点や地域での

生活支援対策特別委員会

学校の役割、財政的観点から、実情に応じて小中一貫校や他施設との複合化、学校の統合などを検討するとの説明を受け、委員からは、建て替えも含めた検討を求める意見が出ました。

（仮称）子ども・若者支援計画

市は「子ども・子育て支援事業計画」「次世代育成支援行動計画」「子ども・若者プラン」を統合した「（仮称）子ども・若者支援計画」の策定を進めています。子どもが生まれる前から自立するまでを切れ目なく支える計画内容に対し、委員からは、貧困や虐待、教育など多岐にわたる視点からの意見が出ました。

市政

ピフオー・アフター

～議員の質問とその後を追跡しました～



点字ブロックの改善

議員の質問

大津びわこ競輪場跡地に建設中の商業施設などに設置予定の点字ブロックは、ステンレス製で、視覚に障害のある方は路面と識別しにくい。事業者に対し指導、改善を求めるべき

市の答弁

現在設置している点字ブロックが県条例に適合するかを調査し、今後必要な指導を行うなど障害者にやさしい施設となるよう関わっていきます。

実現!!

視覚障害者団体や事業者、担当部局が継続的な話し合いを行い、さまざまな視点から調査をした上で、事業者が黄色の点字ブロックなどの最適な仕様を決定しました。

案内板などの維持管理

議員の質問

観光施設や文化財の案内看板なども含めた維持管理も道路の維持管理と同様に地域住民と連携して情報を収集する体制を構築すべき

市の答弁

観光施設などの案内板の管理については、適宜点検を実施しているが、今後も引き続き地域の方々から情報をいただくなど連携し、適切な維持管理に努める。

実現!!

スマートフォンやパソコンから施設の破損などを通報できる「市民通報システム」で通報を受け付けできるものとして老朽化した案内看板が追加されました。